

あいさつ



全国学校保健主事会は、心身共に健康でたくましく生きる児童生徒の育成を願い学校保健に関する今日的な諸課題について調査研究を推進するとともに、学校現場における調整役としての保健主事の職務やマネジメント力を生かした効果的な職務遂行について実践的に研究し、保健主事の資質向上及び学校保健安全の向上とその推進に寄与することを目的とした全国的研究組織です。

本会は、全国の府県及び政令指定都市の学校保健主事会（保健主任会）で組織されています。そして、本会の活動の重点目標は、①全国学校保健主事会の組織強化と各地方学校保健主事会の研修活動等の充実を図る。②健康教育の推進と充実を図る。としています。特に、①の保健主事の資質向上のための研修として位置づけている全国学校保健主事研究大会は、第67回をむかえ令和6年7月29日に大阪で開催されました。

現在、加盟府県市の数が徐々に減ってきているのが本会の課題です。保健主事会のない府県市の学校では保健主事の活動が停滞してしまっているのではと気になっています。全国学校保健主事会は理事・評議員会で各府県市の活動状況を交流して、各府県市の活動に活かせるようにしています。評議員は各府県市の学校保健主事会の会長でもあるので、会議内容をそれぞれの府県市に持ち帰り、主事会の活動の活性化につなげています。

保健主事の役割は子どもの健康を守るために重要な校務分掌の一つであるので、保健主事の活動の活性化をはかるために県内の組織をより充実させてほしいと思います。また、コロナ禍にあっても子どもたちの健康の保持増進に期するために、現在全国に加盟していない府県市にはぜひ加盟していただき、各学校に1名配置されている保健主事の活動の活性化を進めてほしいです。

全国学校保健主事会

会長 佐伯 孝司